

あした天気になあれ



「モンテッソリー教育法有資格者、子育てカウンセラー」関谷久美子先生のご家族向けコラム

アランダスピスだっていいじゃない

このコラムが皆さんに読んでいただける形になるころ、2020年のカレンダーもいよいよあと2枚・・・大変な年でしたね。いやいや早く過去の出来事になってほしいのですが、コロナウイルスは目に見えない程小さいにもかかわらず、多くの人のかけがえのない命を奪い続けています。薬やワクチンの研究をしてくださっている方々に願いをたくして、わたしたちは、力を合わせて、粘り強く、賢くなんとか乗り切りたいものです。

生活や考え方も大きく変わりました。予測のつかない毎日が苦手な人、環境の変化に心がついていかない人、経済的な問題に直面している人、さまざまな問題で追込まれたように感じている人、自分なりに頑張ってみて、それでもどうしようもないならひっそり身をかがめてともかく命を保つことに専念する。人生にそういう時があっていいと思っています。

コラムのタイトル「アランダスピス」って何かご存知ですか？

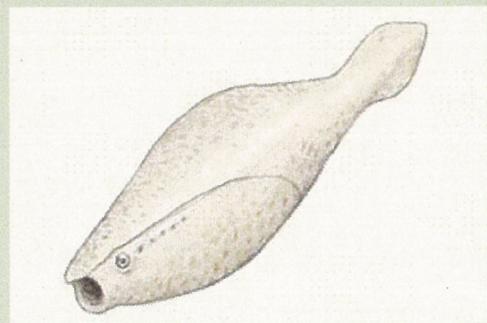
人類の祖先で最古の魚だそうです。魚といってもヒレもなく自由に泳ぐこともできず、浅瀬で泥の中から微生物を掬って食べるおとなしい生物だったと考えられています。

堅いカラをもっていて巧な泳ぎをするオウムガイは獰猛な肉食動物でした。

強いオウムガイから必死に逃げるアランダスピス。海の浅瀬に逃げて、川に逃げて、陸に逃げて、逃げた場所で身を潜め次の場所で生きるためからだを進化させていくこれがわたしたち人間の祖先の姿です。

強いオウムガイは進化してもイカでした。

今、アランダスピスだっていいじゃないですか。祖先から受け継いでいる遺伝子がきっと時がくれば進むべき道に導いてくれます。生きてさえいれば・・・



関谷 久美子

ブログURL (<http://www.kaeru-clinic.jp/pc/free257908.html>)